

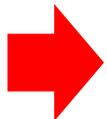
**令和7年度  
八代市都市計画審議会**

**八代都市計画  
ごみ焼却場の変更について**

**令和8年2月13日（金）  
八代市 市民環境部 環境施設課**

# 1. 都市計画変更の背景

- 八代市ごみ焼却場(旧八代市清掃センター)は、築後約43年(平成30年当時)が経過し施設の老朽化が著しく、ごみ処理能力の低下が低下していた。
- そこで、八代市では管内から排出される可燃性ごみを焼却処分する施設として、八代市環境センター(エコイトやつしろ)を整備し、平成30年7月から供用を開始している。
- これに伴い、八代市ごみ焼却場(旧八代市清掃センター)の機能は移管され、平成30年6月に稼働を停止した。
- その後、八代市ごみ焼却場(旧八代市清掃センター)は令和5年10月から解体工事に着手し、令和7年6月にしゅん工した。



今回、都市計画法に基づく 八代市ごみ焼却場の都市計画の変更（廃止）を行う

## 2. 八代市ごみ焼却場(旧八代市清掃センター)の位置



八代市ごみ焼却場  
(旧八代市清掃センター)

約2.5 km (直線距離)

八代市役所

航空写真 (旧八代市清掃センター跡地)

### 3. 八代市ごみ焼却場(旧八代市清掃センター)の概要

位 置：熊本県八代市中北町字中牟田

施設名称：八代市清掃センター

処理能力：150 t / 日(稼働当初)

敷地面積：約1.5 ha

建築面積：1,352 m<sup>2</sup>



八代市ごみ焼却場外観(令和4年撮影)

## 4. 住民説明会 及び 跡地利活用について

### 【住民説明会】 清掃センター解体工事に際し、住民説明会を3度実施した。

令和5年12月15日	(説明内容)解体工事の現場着工に伴い、解体工事の流れや方針を説明した
	(意見ほか)土壌や水質汚染を懸念する意見が多数出たため、周辺環境に十分配慮しつつ工事を進めることを説明し、理解してもらった。
令和6年9月15日	(説明内容)解体工事の中間報告、及び工事中に土壌から検出されたヒ素に関する対応について説明した。
	(意見ほか)ヒ素について環境への影響を心配する意見が出たが、該当する箇所の土壌を除去し、周辺環境への影響はないことを説明した。
令和7年7月15日	(説明内容)解体工事のしゅん工を報告した。
	(意見ほか)跡地利活用について、住民からの要望があった(下記参照)

### 【跡地利活用】

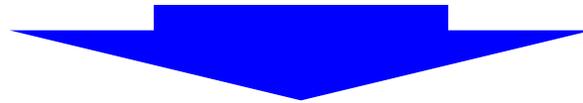
- ・跡地利活用について、現在のところ具体的な計画はない  
→今後、庁内で跡地利活用について意向調査を実施し、地元の意見も参考にしながら跡地利活用の協議や検討を進める。

※参考 地元住民は、屋根付競技場や多目的広場、大雨時の冠水対策用の遊水池整備等を希望

## 5. 都市計画（案）の公告・縦覧

### 【都市計画（案）の公告及び縦覧】

- 公告日 : 令和8年1月15日（木）付 八代市公告第3号
- 縦覧期間 : 令和8年1月16日（金）から  
（2週間） 令和8年1月30日（金）まで
- 縦覧場所 : エコエイトやつしろ 1階ロビー



**意見書の提出 . . . 0件**

**意見の数 . . . . . 0件**